



十中だより

11月号

令和6年11月14日
文京区立第十中学校
校長 南 英昭

♪ 学習発表会 ♪

学習発表会を本校の体育館にて10月26日(土)に実施することができました。当日は、多くの保護者の方や来賓の方をお迎えし、入場制限や入れ替え等を行うことなく、ゆっくりご覧いただけるよう会場を設定しました。生徒は、自分たちの活動を堂々と発表することができ、短い準備期間の中でもたくさん成長を実感できる機会となりました。発表者だけでなく、進行や音響・照明など生徒たちの手で運営することができ、充実した発表会を開催することができました。



～鑑賞する～

当日開会式の中で、鑑賞について触れました。発表することについては、学校あげて重点的に取り組んできていますが、その一方で鑑賞についてはあまり言及してきませんでした。そもそも鑑賞とは、「芸術作品などを見たり聞いたり読んだりして、それが表現しようとするところをつかみとり、そのよさを味わうこと」という意味があります。

合唱の前に、各学級がどのような曲をどのように表現したいかという説明がありました。それを聞くことで、発表者の意図をしっかりと理解し、作品の良さをみつけ、味わうことができていたように感じています。発表者が聴衆を育て、聴衆が発表者を育てる良い流れで、発表会をつくり上げることができました。

今号は、その学習発表会での生徒の活躍を紹介していきます。

合唱コンクール

今年は、コロナ渦のように、ステージ上で一人一人の間隔を空けることなく、学級がまとまって合唱を行うことができました。どの学級も自分たちの学級の雰囲気を出した素敵な歌声を披露してくれました。昨年からの合唱の最後に、3年生全員での学年合唱を行うことができています。指揮者に注目し、みんなで心を合わせ、体全体で曲を表現し、一心不乱に歌う姿は圧巻で観衆を魅了しました。



弁論大会

今年のテーマは『価値』または『成長』で、各学級から選ばれた代表者1名がステージ上で主張を披露しました。「話す力」プロジェクトで学んだ表現の仕方を活かし、堂々とした発表ができていました。それぞれが自分自身の考えを自分の言葉で述べ、内容もわかりやすく、聴く人を納得させる立派な発表が行われました。



生徒会本部



生徒会の劇では、「命を救う予防接種」をテーマに日頃生徒会役員で取り組んでいるペットボトルキャップ回収やユニセフの募金の意義や協力を表現する劇を披露しました。当日は、保護者の方からも多くの募金をいただきました。ご協力いただきありがとうございました。



英語部

1学期に実施した韓国のドンス中学校とのオンラインでの交流に関して、英語での報告が行われました。英語で文京区を紹介したことやプレゼント交換の紹介もありました。交流によって知り得た韓国の中学生の実態や学校の様子などについて、クイズ形式による発表も行われ会場が盛り上がりました。



吹奏楽部

運動会で3年生が踊っていた曲や最近の人気曲をたくさん披露し、会場を盛り上げてくれました。どの曲もきれいな音を奏で、テンポも安定した素晴らしい演奏でした。また、踊りながらの演奏も音が乱れることなく普段の練習の成果が発揮されていました。最後には、顧問の先生達も参加し、圧巻のパフォーマンスで演奏が終了しました。



美術部

粘土で作られたキャラクターをコマ撮りの技術を利用して制作された伝統のアニメ(クレイアニメ)を披露してくれました。今年は、有名な昔話の動物も多く登場したため、作品の制作には時間を要したことが想像できる力作でした。映像も進化し、台詞と一体となったアニメは観る人を魅了し、会場から笑いや歓声が上がりました。



平和学習

今年度初めて実施された文京区平和特派員事業に参加した2年生代表者2名による報告発表も行われました。沖縄県うるま市の中学生との交流や意見交換、そして現地の見学や体験者の話などを通して、思ったことや考えたことを自分の言葉で堂々と発表してくれました。

